

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和5年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立勤労者総合福祉センター（サン・エールさがみはら）
指定管理者名	公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設設置条例	相模原市立勤労者総合福祉センター条例
施設の設置目的	勤労者の教養文化、研修、スポーツ等の活動の促進を図り、もって勤労者の福祉の向上に寄与する
施設概要	所在地 相模原市緑区西橋本5丁目4番20号 開館年度 平成11年度 規模 建物部分 建設面積 1,418.72㎡ 延床面積 4,233.57㎡ 敷地面積 2,515.30㎡ 建物以外 敷地面積 270.00㎡ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階建（一部地下） 主な施設 建物部分 1階 事務室、多目的室、レストラン 2階 ホール、第1研修室、第2研修室、託児室 3階 工芸室 教養文化室、第1会議室、第2会議室 4階 トレーニング室、音楽練習室、リハーサル室 建物以外 駐車場 休所日 12月29日から1月3日まで 開所時間 午前9時から午後10時まで（業務開始時間は午前8時30分から）
施設所管課	環境経済局 産業支援・雇用対策課

2 管理実績

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計（人）	222,947	222,727	219,126	82,414	137,854	188,110	195,316
利用料金合計（円）	29,822,343	29,718,764	28,190,739	11,370,420	21,848,178	29,467,465	29,781,099

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
C	達成度が80%以上90%未満のためC評価となる。 感染症の影響は少なかったが、実績はいま一歩伸び悩んだ。

指標1	
指標名（単位）	施設利用率（%）
指標式と指標の説明	施設利用回数／施設利用可能回数

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（単位）	70.8	70.9	66.1	66.1	66.1	66.1	66.1
実績値（単位）	65.8	65.3	65.8	47.2	47.9	55.1	54.5
達成度（%）	92.9%	92.1%	99.5%	71.4%	72.5%	83.4%	82.5%

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	基礎シート1において達成度110%以上125%未満となっていることからA評価となる。 「市が指定する事業」については、会場とオンラインの併用開催（iDeCo、新NISA）、地域活性化の視点（津久井産材の利用）を含みつつ、勤労者の自己研鑽、リフレッシュ、家族サービス等をバランスよく実施していることから高く評価した。 なお、センターの利用の承認、センターの維持管理については項番7「管理業務の履行状況」において評価できることからこの項目では評価対象外としている。

企画提案事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
勤労者の福祉の向上を図るための事業の実施に関する業務	通年	以下のとおり	◎
	4月～3月	【土曜コンサート】 毎月1回土曜日の午後に開催しているコンサート。出演者は、広報さがみはらやホームページなどで広く公募し、ジャンル、演奏レベル等を考慮して選考。入場無料。観客総数1,941人	
	11月26日（日）	【ジャズコンサート】 土曜コンサートの中でも特に人気の高いジャズのコンサートを年1回実施。入場無料。観客数205人	
	2月25日（日）	【プラス1コンサート】 土曜コンサートの追加公演として年1回実施。入場無料。観客数53人	
	10月14日（土） 3月24日（日）	【落語公演会（さん・え～る落語）】 年2回、ホールを利用した事業の一環として「さん・え～る落語」と称して公演会を実施。出演は「さがみはら若手落語家選手権」の優勝経験者に依頼。入場料を500円で開催。1回目は観客総数32人、2回目は観客総数79人	
	7月26日（水） 8月23日（木）	【親子映画鑑賞会】 夏休み期間中に2回、幼児から小学生低学年を対象とする映画鑑賞会を実施。入場無料。観客総数233人 なお、3月（春休み）に予定していたが、映写技師（研友会）の都合により中止となった。	
	9月28日（木）	【優秀映画鑑賞推進事業～時代を創ったあの映画～】 国の優秀映画鑑賞推進事業の一環として、貴重なフィルム映画である「浪華悲歌」「西鶴一代女」の2作品を上映。1作品500円、2作品セット券900円（窓口で販売を行うが、実行委員会の収入）。観客総数116人	
	5月23日（火）	【メイクアップ教室】 新型コロナウイルス感染症が5類になり、マスクをとる機会が増えるタイミングで幅広い世代を対象にメイク講座を開催。参加費500円。参加者：20人	
	5月28日（日）	【iDeCoセミナー（対面／オンライン）】 節税にもメリットがあるiDeCoの制度を学ぶセミナーをハイブリッド形式でファイナンシャルプランナーが解説。参加費無料。参加者：対面17人／オンライン12人	
	6月7日（水） 6月14日（水） 6月21日（水） 6月28日（水）	【ZUMBA教室（全4回）】 ラテン系の音楽とダンスを組み合わせで創作されたダンスフィットネスエクササイズを開催。参加費1,200円。参加者43人	
	8月6日（日）	【親子で夏の絵磁器体験】 九谷焼のお皿に特殊なシートを使ってオリジナルのお皿を作る親子参加の講座。参加費4,200円。参加者16人	

勤労者の福祉の向上を図るための事業の実施に関する業務	8月18日（金） ～11月3日（金） （全12回）	【簿記3級講座（全12回）】 職種や業種を問わず身につけておきたい必須の基礎知識として多くの企業から評価されている簿記3級講座を開催。参加費17,000円。参加者34人	
	9月2日（土）	【賢く働くための基礎知識講座】 扶養内で働く税制上の壁と社会保険上の壁を学ぶ講座。参加費無料。参加者30人	
	9月13日（水）	【基礎から学ぶ介護保険セミナー】 介護保険制度をただしく知り、介護の準備と心構えを学ぶ。参加費無料。参加者14人	
	11月8日（水）	【労働講座～】 労働契約締結時や更新時の労働条件の明示に関するルール改正のポイントや必要な対応と留意点について学ぶ。参加者61人	
	11月25日（土）	【さがみはら津久井産材を使って木の香りがするクリスマスリースを作ろう】 相模原市森林政策課の協力を得て、さがみはら津久井産材のPRと有効利用を兼ねたクリスマスリース作りの教室。参加費（材料費込み）1,300円。参加者26人	
	12月3日（日） 12月10日（日）	【囲碁体験教室】 囲碁初心者向けにルール等の解説と対局を体験する。参加費1,500円。参加者9人	
	2月11日（日）	【新NISAスタートセミナー（対面／オンライン）】 大きく拡充されたNISAのメリット、デメリットを知り、自分にあった資産運用の滑油御術を学ぶ。参加費無料。参加者：対面62人／オンライン49人	
	2月14日（水） 2月21日（水）	【ピラティス教室（全2回）】 呼吸を意識しながらインナーマッスルを鍛えるエクササイズを学ぶ。参加費800円。参加者22人	
	2月18日（日）	【はじめての和太鼓体験教室】 和太鼓の基本打ちの体験。参加費1,500円。参加者14人	
	2月21日（水）	【男性の仕事と育児の両立支援セミナー】 男性の育児休業取得推進絵の取組みについて、企業及び従業員双方へのメリットや企業の取組み事例を紹介。参加費無料。参加者13人	
センターの利用の承認等に関する業務	通年	センター条例及び条例施行規則を遵守し、適正な手続きを行った。	
センターの施設等の維持管理に関する業務 （目的外使用許可区域も含む）	通年	相模原市内の専門事業者へ委託し、常駐設備員及び日常清掃員による適切な設備点検及び清掃を行った。また、各設備の定期点検についても、協定で定められた実施基準に則り、適正な点検・管理を行った。なお、修繕については長中期修繕計画を作成し、大規模修繕については市へ随時報告した。日常の小規模修繕については優先順位を考慮し迅速に対応した。	
利用の促進に係る業務	通年	地域情報誌（タウンニュースやめぐり報）に記事を記載して情報を発信した。 また、団体の福利厚生部門と連携して、共催で各種企画提案事業を実施するとともに、財団の会員事業所に対して施設の利用助成を行い、利用促進に努めた。	○

自主事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
自動販売機の設置	通年	施設の活性化や利用者の利便性の向上を図るため、また、空きスペースの有効利用及び収入確保を目的に、自動販売機を設置した。令和5年度は、施設内5か所のほか、屋外に清涼飲料水等の自動販売機を1台設置し、利用者や市民の利便性の向上を図り、また、手数料収入の増収を図った。	○

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	達成度110%以上のためS評価となる。 今後は、利用団体だけでなく、個々の一般利用者の満足度も別途把握することが望ましい。 ※令和3年度の目標値（95%）では利用者満足度に関わらずS評価になり得ないため、令和4・5年度は85%（満足度93.5%達成でS評価）としている。

利用者満足度調査

調査手法/サンプル数	利用団体に対するアンケート/6月、10月、1月に実施	サンプル件数：121件
目標値の基準	「大変良い」「良い」の回答割合（職員の対応及び施設の満足度について）	

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	80	80	80	80	95	85	85
実績値（%）	86	87	84	97	97	95	98
達成度（%）	107.5%	108.8%	105.0%	121.6%	102.1%	111.8%	115.6%

その他の取組

取組事項	時期	取組内容
意見箱の常設	通年	1階ピロティに意見箱を常設し、随時、意見収集に努めている。なお、収集した意見に対し迅速に対応した。
土曜コンサート等ホールを利用した自主事業における来場者アンケートの実施	公演終了後	公演終了後、来場者に感想及び今後の開催希望内容等についてのアンケートを実施し、利用者のニーズに合った催しの開催に努めている。
企画提案事業参加者アンケート	事業終了後	企画提案事業（教室・セミナー）の参加者に対して、開催後、感想及び今後の開催希望内容等についてのアンケートを実施し、利用者のニーズに合った事業の企画提案に反映させている。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
C	・ 本体収支、全体収支ともマイナスであり、かつ団体の財政状況が「若干の懸念」のためC評価となる。 ・ コロナ関連協力金・補填金が無くなった一方、指定管理者制度導入施設支援金として507万円が交付されている。これは光熱水費の高騰等に対応したものである。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)		95,036	98,921	99,888
指定管理料		57,561	57,277	58,015
利用料金収入		21,848	29,467	29,781
企画提案事業収入		143	147	373
負担金収入		1,291	1,783	1,759
雑収入		2	0	0
管理運営事業基金 (積立金取崩収入) 適切な管理運営のための補填		0	2,600	3,010
管理運営事業基金 (利益の還元) 2階女子トイレ様式化		0	2,330	0
管理運営事業基金 (利益の還元) 光熱水費補填		0	0	1,555
管理運営事業基金 (利益の還元) Wi-Fi設置関連費		325	325	325
コロナ関連協力金・補填金		13,098	539	0
緊急雇用安定助成金		715	0	0
指定管理者制度導入施設支援金		0	3,900	5,070
省エネ機器更新促進補助金		0	413	0
トレーニング室改修工事補償金		0	140	0
その他の収入		53	0	0
支出 (b)		88,408	101,962	102,782
人件費		30,462	32,743	36,947
施設管理経費		57,413	66,347	65,143
事業関連経費		208	226	313
利益還元経費		325	2,646	379
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		6,628	-3,041	-2,894
自主事業収入 (d)		707	1,347	1,495
自主事業支出 (e)		182	269	308
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		525	1,078	1,187
全体収支 [(c)+(f)]		7,153	-1,963	-1,707
備考	財団保有の管理運営事業基金を取り崩して必要経費支出に充当することにより指定管理料の不足分を補ったほか、利益の還元としてのユニバーサルデザインに応じた掲示等の改修については、多くの方に見分けしやすい配色に変更するなど、経費をかけず実施した。 新型コロナウイルス感染症による影響はまだまだ継続しており、利用料収入は前年より増加しているものの、予算を下回った。			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	履行管理に関するチェックシートを使用した現地調査、指定管理者へのヒアリング	
実施時期	令和6年2月	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	×
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

2023年度は、アフターコロナでの自主事業の充実を図り、引き続き、利用者の安全・安心を第一に適切な管理・運営を行った。

また、維持管理に関する業務では、協定書に定められた「施設等の管理の実施基準」に基づき、施設及び設備等の管理に関する業務を確実に実施し、補修・修繕については「施設及び設備補修整備計画」に基づき計画的に実施するとともに、利用者の安全を第一とした上で、利便性の高い施設環境の維持を図るため小規模修繕を迅速に実施した。

利用者のアンケート結果では、「指定管理者職員の対応」「施設利用の満足度」とともに「大変良い」「良い」の評価が98.3%となり、利用者からの評価は大変良好であったと判断している。

また、利益の還元として予定していたユニバーサルデザインについては、カラーバリアフリーアドバイザーの助言を受け、費用をかけずに多くの方が見分けしやすい配色に変更するなど看板等の改修を実施することができた。しかしながら、指定管理者事業終了に伴い光熱水費（電気代、ガス代、上下水道代）の施設開館当時から支払いズレが発覚し精算を実施した。

なお、指定管理者事業の引継においては、次期指定管理者への確実な業務引継を行うとともに、新しい施設予約システム構築への協力をを行い、指定管理事業に従事していた職員については、次期指定管理者への再就職、その他企業等への就職あっせんを行った。

10 所管課意見

指定期間の最終年度となる令和5年度には、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、コロナ禍前の水準近くまで利用率が伸びるか期待されたが、結果は令和4年度から横ばいであった。この点については、施設の利用制限が無くても、各利用者・利用団体の考え方や活動再開レベルによるところであると考えられることから、引き続き注視していきたい。

5年度は、これまでに引き続き勤労者の福祉の向上に資する様々な事業の実施にあたっていたが、並行して次期指定管理事業への応募準備を行いつつ、更に市の取組である施設予約システム開発に協力をいただいた。このことは評価シートに現れないところであるが、尽力をいただいたことにより無事に運用を開始することができたと考えている。

11 選考委員会意見

数多くのイベントを行っている一方、会場のキャパシティに対して利用者が少ない場合が散見される。講師の意向など他の要因もあろうが、イベント自体は魅力的なものであり、周知方法に工夫を凝らすことで、参加者増が見込まれるだろう。

「8 ウェブアクセシビリティ」についてはいくつか×がある。ここで掲げられている項目は、地方公共団体のHPであれば全て満たすことが必須の要件であり、評価対象である施設のHPは指定管理者が作成しているとはいえ、満たすべきものである。

(市に対し)

事業の実施状況について、(モニタリングシートの作りとして)写真を活用する等、議会や市民にとってより分かりやすいものとしたほうが、高評価となっても納得感がある。

総合評価（自動判定）

B

(60/100)

